

日時・場所	平成30年7月2日（月）
出席者	山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長（代理：遠藤次長）、竹中政策調整部長 小山総務部長、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監 三上都市建設部長、遠藤環境経済部長（代理：服部次長）、吉川教育部長 川端会計管理者、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

1. 市長指示事項

- 地震や洪水の大きな災害が県内外で起こっており、米原でも竜巻の大きな被害があった。いつどこで何が起こるかわからない状況にある。常に全てに備えることはできないが、通常の業務をしっかりとやっていることで、ベースが固まっていると、復旧もその分やりやすくなる。備えるというより、日々の業務を抜けなく手堅くすることが一番の対策となる。災害のためというより、通常の市民のためのサービス・業務を、安定的継続的にやるという観点で取り組んでほしい。
- ワールドカップでも言えることであるが、これまで良かったところが必ずしも強いということはない。権威やこれまでの実績だけで物事が運ぶ状況ではない。まちづくりも同じで、あそこのまちはいいと固定観念を持っていると、実際は弱体化していることがある。野洲も様々な取組みを手堅くしているが、気を抜けばレベルは落ちる。それぞれの部署でしっかり市民の方を見、サービスを見ながら、質のいい取組みをしてほしい。

2. 報告事項

① 平成30年6月支給 勤勉手当の成績率について

[所管:総務部]

平成30年6月支給の勤勉手当について、今年度より支給額の計算に成績率を反映したため、報告を行う。B評価が一番支給職員割合が高く、成績率は100分の90である。

→自分の評価については確認できるのか。

→3月にも案内したが、人事評価システムで確認可能である。掲示板にて見方を周知している。

② 災害義援金等の受付について

[所管:健康福祉部]

平成30年6月18日に起こった大阪府北部地震の被災者への支援として、日本赤十字社が行う災害義援金と歩調を合わせ、本市においても、同地震の災害義援金の受付を開始したので報告する。義援金の受付は野洲市社会福祉協議会で行う。また、市役所受付及び市民活動支援センターに募金箱を設置した。受付期間は日本赤十字社に合わせ、平成30年9月28日までとする。

熊本地震及び東日本大震災の災害義援金等についても、平成31年3月31日まで受付を行っている。

3. 協議事項

なし

4. その他伝達事項

- 6月29日に米原市で竜巻の被害があった。県から応援体制について問い合わせがあったが、具体的な要請は現時点ではない。今後要請があれば対応する。（市民部）
- 6月28日の6月議会最終日に、資格審査特別委員会の調査報告書について決議がなされ、対象議員について「居住実体がなく、被選挙権を有しない」という決定がされ、失職となった。（議会事務局）
- 7月7日（土）の14時から第1委員会室にて医療情報セミナーを行う。「野洲市民病院整備における最適な情報システムのあり方」について講演を行う。（政策調整部）

5. 次回部長会議の予定

7月9日（月） 8時45分～ 庁議室